

山中研究室 (東京大学特別教授)



プロトタイピング&デザイン

価値創造デザイン推進基盤
非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 (JX金属寄付ユニット)

デザインエンジニアリング

本部特別教室 / 学際情報学府

<http://www.design-lab.iis.u-tokyo.ac.jp/>

emblem (2024)

先端技術をデザインする

山中俊治特別教室では、デザインの先導的な役割をさらに強化し、様々な研究者や企業と連携して、技術開発の可能性を模索するプロトタイプをデザイン、制作している。

近年の研究内容として

- ・人と関わるロボットの身体やインタラクションのデザイン
- ・最先端の生産技術を用いた機能的で美しいスポーツ義足のデザイン
- ・Additive Manufacturing 技術を用いた美しいスポーツ義足の開発
- ・AM 技術を活用した触感のデザインや新しい構造の開発
- ・先端研究の未来を具現化するプロトタイピング/展示のデザイン

が挙げられる。

これらの研究では、生産技術や使用する素材の特性、科学知識を十分に理解しつつ、美的感覚を統合することでデザインとエンジニアリングの融合を行っている。

教育においても、これまでにないデザイン教育の拠点となることを目的とし、社会人を研究生として広く受け入れ、プロジェクトを通して、科学知識と美的感覚を併せ持つデザインエンジニアを育成することを目指している。

山中は令和5年4月1日付で総長より特別教授の称号を授与された。

